

令和7年度 学校巡回公演

語ってみよう！義太夫節！ (邦楽)



「学校巡回公演」

全国の小学校・中学校等においてトップレベルの文化芸術団体による巡回公演を行うことを通じて、
将来を担うすべての子供たちの豊かな感性を育む場を作り、芸術鑑賞能力の向上を図るとともに、文化
的な地域格差の解消を促進することを目的としています。

ワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。
また、実演においては、子供たちが参加できる工夫を行います。



文化庁

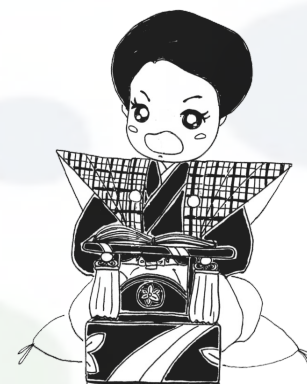
舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)
独立行政法人 日本芸術文化振興会

出演団体

一般社団法人 義太夫協会

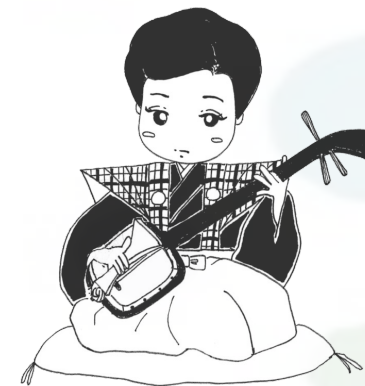
義太夫節の伝承、向上発展と普及を目的に設立され、義太夫節を志す若手から人間国宝までが所属して
います。毎月、都内各所で定期演奏会を主催し、毎回多くの愛好者に支持されています。
会員は日本舞踊公演や邦楽演奏会、各種プロデュース公演、大学講義への出講、全国各地の学校への
普及公演など幅広く活躍中。さらに義太夫節に関する資料の収集・保存にいたるまで、義太夫節のこれか
らの展開にはなくてはならない存在です。とくに若手の太夫、三味線奏者たちの普及にかける情熱は各方
面から高く評価されています。

出演者



太夫

竹本 越京
竹本 京之助
竹本 越里



三味線

鶴澤 三寿々
鶴澤 賀寿
鶴澤 弥々

道具紹介



見台



義太夫節で使う
三味線

語り手の太夫が使う「床本」(義太夫節の台本)
を置く台で、とても丈夫に作られています。

棹も太く大型の三味線で、力強い低音から優しい
音色まで幅広い表現が特徴の楽器です。

スタッフ

企画 / 構成

舞台監督 / 舞台

制作

小野木豊昭 (古典空間)

Whoopee Connections

(有) 古典空間

浄瑠璃って？

歴史上の人物や世の中のでき事、男女の恋愛のお話しなど、人間のさまざまな「物語」を、三味線の演奏にのせて「語る」芸能：それを「浄瑠璃」と言います。テレビやパソコン、スマホのなかった時代の人々の、娯楽や情報源として大きな人気を集めていました。

義太夫節って？

浄瑠璃にはいろんな種類がありますが、何と言っても浄瑠璃を代表するのが「義太夫節」と言えますよ。

江戸時代（五代将軍・徳川綱吉のころ）大坂の竹本義太夫という人が作り上げた浄瑠璃が大人気だったため、その名をとって「義太夫節」となりました。

「太夫」といわれる語り手が、「見大げさにも思えるダイナミックな表現で、老若男女：殿様、子供、悪者など、一人で何人もの登場人物を語り分け場面や情景を描き出します。

義太夫節では、「太棹」といわれる大型の三味線を使います。

力強い低音から優しく哀愁に満ちた音色まで、場面に応じた様々な音と奏法で太夫と一体となって情景や登場人物の気持ちを奏でます。

原則として太夫一人、三味線一人で演奏しますが、登場人物を分けて演奏することもあります。これを「掛合」と言います。

※江戸時代は「大坂」現在では「大阪」と書きます。

本日のメニュー

① 義太夫節を聞いてみよう！
『寿式三番叟』

② 義太夫節って？ その1
浄瑠璃と三味線のお話

③ 義太夫節って？ その2
「校歌が義太夫節になっちゃう?!

④ ワークショップ体験発表コーナー

⑤ 全員体験コーナー
義太夫節を語ってみよう！

⑥ 義太夫節を楽しもう！
『菅原伝授手習鑑』「車曳の段」より

菅原伝授手習鑑

「車曳の段」ストーリー

三ツ子の兄弟の中の梅丸と桜丸が道で偶然出会います。梅丸の主人である菅丞相（菅原道真のこと）は無実の罪で遠くへ追いやられてしまいました。



桜丸も同じように主人を失い、ふたりは仕事が無くなってしまいました。辛い立場にある主人のことを思うとふたりは涙があふれます。

そこへ藤原時平が乗った牛車が通ります。



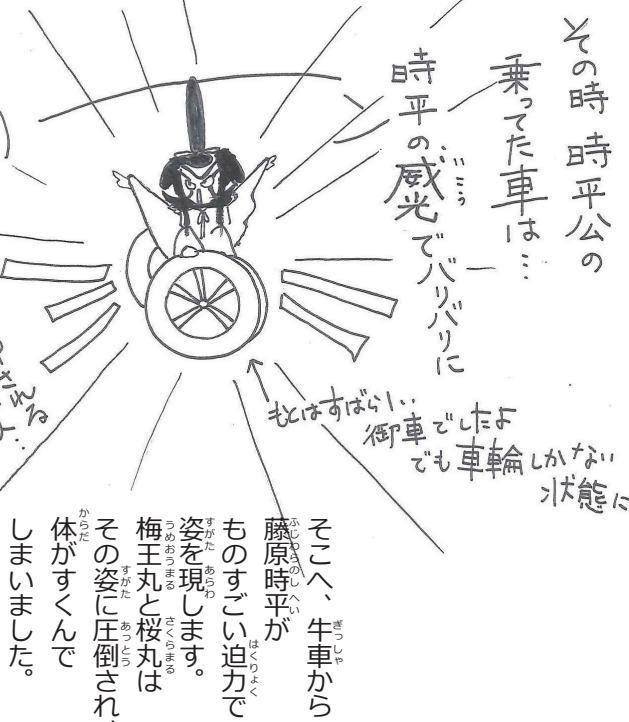
梅丸と桜丸は主人の無念を晴らすために立ちふさがります。



しかし、そこに現れたのはもう一人の兄弟である松丸です。松丸は悪者・時平に仕えています。



やがて三人はケンカを始めます。



三ツ子の兄弟は来月行われる父の七十歳のお祝いの日に再会を約束して別れます。